

土取り場の指定について伺う / 新垣雅士

土取り場の指定について伺いたいと思います。伊平屋村はサトウキビ、稲作を中心に農業が行われているわけですが、水田の耕耘時に土が両端に寄せられ、多くの凹みができて、苗の育ちが悪くなるもので、皆さんは不陸整正したいが指定された土取り場が無く困っていると聞いています。不陸整正というのは、凸凹ができて水溜まりができるんで、その部分に作物が育ちにくいと。そこに、村から指定された土取り場があれば、そこから土を個人で持ってきて埋めて修正して農業したいという希望があるようです。今の状況についてどのようなお考えをお持ちですか。農林水産課長。

■議長（金城信光） 農林水産課長。

■伊礼直樹農林水産課長 6番 新垣議員の質疑にお答えします。ちょっとお伺いたいんですが、この不陸整正した場合に、水田ですよ、水田になった場合に、凸凹なんです、最終的に機械で平らにするはずなんですけど、ここで土が足りなくなるっていうのは、ちょっと想像できないと言うか、そのへんがよく分からなくて、もうちょっと教えていただければと思います。

■議長（金城信光） 新垣議員。

■6番 新垣雅士議員 この不陸整正については、水を入れて鋤きをする時に、中央の部分を通す時に両端にどうしても寄ってしまうと。これが何年も続いていて、どうしても窪みができてしまう。そこを埋めたい。それから水田だけではなくて、例えばサトウキビ農家さんも、今日みたいに大雨が降れば土砂が流れるということがあって、そういうところに埋め戻しに使いたいという農家さんの想いがあるようです。

■議長（金城信光） 農林水産課長。

■伊礼直樹農林水産課長 現在土取り場の指定は行っていません。また、今後土取り場を指定する計画は今のところありません。ただ、現在公共工事等でストックしている土砂がかなりありますので、そういった旧種苗センターに置かれた土砂だったり、西銘地区に置かれている土砂ですかね、ああいったものをふるいにかけて、ダンプ1回あたりの価格を設定して販売することが今の考え方としてはできるのかなと考えています。以上です。

■議長（金城信光） 新垣議員。

■6番 新垣雅士議員 「残土をふるいにかけて販売」と。農家さんがおっしゃっているのは、別にこれを行政の皆さんにやれと言っているわけではなくて、指定した土取り場があれば自分たちでやりたいという話でありましたけれども、以前に、田名の方だとお分かりだと思います、シテヘですかね、製糖工場のところから部落に曲がらずに、ずっと奥のほうにまわったところの土地がかなり良い土地らしいんですよ。ここを一部取ってはいたらしいんですけども、これは指定もされていないので、そのものが止められたという経緯もあるみたいなんです。そういう良い土地があるところをぜひ指定していただいて、農家さんに活用してもらって、反収を上げてもらうということをお願いしたいと思います。課長、田名出身なんで、田名の農家さんのほうが強い要望がありますので、農家さんといろいろ調整して、できたら早急に指定をしていただきたいというふうに思います。この件については、このお願いをして次の質問に移らせていただきます。